

長期戦略:テーマ 「卒業生との連携-生涯を通じた “Mastery for Service”の実現を支援」

提出日 2019年 8月 28日

担当部署

II.実施計画帳票

長期戦略テーマの責任者 (統轄部署)	清水常務理事 (法人部)	実施計画の 担当部署	教務機構
-----------------------	-----------------	---------------	------

1. 実施計画

実施計画(タイトル)	取組開始	達成状況 確認年度	学部・研究科での 取組み有/無	帳票
8-(9)-① 卒業生の学びの提供	(2019)年度	(2021)年度	必要なし	不要
内容 シニア層卒業生対象の学びの場としては、既存の生涯学習プログラムである「K. G. ライフワークスクール」がシニア層をメインターゲットとしているので、「K. G. ライフワークスクール」の卒業生の認知度を向上させ、卒業生の受講者数を増加させる。 ミドル層(30~40歳代)卒業生対象の学びの場としては、ミドル層を対象とした既存の生涯学習プログラム(三日月塾、新月塾、東京丸の内講座等)および学内各部課における生涯学習の取り組みを再検証し、ミドル層へのプログラムの再構築を目指す。				
進捗状況を測る指標	指標名	定義・算式		
指標1	「K. G. ライフワークスクール」 の卒業生受講者数比率	「K. G. ライフワークスクール」の受講者数における卒業生の占有率(2018年度前期実績:57%)		
指標2	ミドル層対象プログラムの再構築	既存プログラムのリニューアルまたは新規プログラムの実施の有無 (東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learningを活用したプログラム等の検討を含む)		
指標3				

目標1<指標1>「K. G. ライフワークスクール」の卒業生受講者数比率

	(2019)年度	(2020)年度	(2021)年度	4年目以降
目標	60%	63%	65%	67%
実績				

目標2<指標2>ミドル層対象プログラムの再構築

	(2019)年度	(2020)年度	(2021)年度	4年目以降
目標	既存プログラム再検証	リニューアルまたは新規プログラムの実施概要検討	リニューアルまたは新規プログラムの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルまたは新規プログラムの実施 ・東京におけるアドバンスト的なプログラム、e-learningを活用したプログラム等の検討・実施
実績				

目標3<指標3>

	(2019)年度	(2020)年度	(2021)年度	4年目以降
目標				
実績				

2. ロードマップ

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
「K. G. ライフワーク スクール」プログラムの 卒業生受講者数の 増加	策定段階	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策の見直し	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施
	2020年3月末段階	—	—	—		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	—
	策定段階	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策の見直し	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策実施	卒業生への認知度向上・受講者数増加施策の見直し	
	2020年3月末段階					
		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ミドル層対象プログラムの提供	策定段階	既存プログラム再検証	リニューアルまたは新規プログラムの実施概要検討	リニューアルまたは新規プログラムの提供	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の検討	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の実施概要検討
	2020年3月末段階	—	—	—		
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	—
	策定段階	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の実施	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の実施	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の実施	・リニューアルまたは新規プログラムの提供 ・東京におけるアドバンス的なプログラム、e-learning を活用したプログラム等の実施	
	2020年3月末段階					

3. 費用計画・人員計画

【費用・人員を必要とする理由】				
非公開				
経費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	(2021)年度	4年目以降
非公開				
人員・人件費 単位:万円	2019年度 承認	2020年度 承認	(2021)年度	4年目以降
非公開				

4. 進捗状況・得られた成果

(2019) 年度	
(2020) 年度	
(2021) 年度	

5. 今後の課題及び方向性

(2019) 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「K. G. ライフワークスクール」の西宮北口キャンパスでの試行的開講を、2020年度に向けて検討中である。 ・既存プログラムのうち、「三日月塾 in 大阪」の塾生の質向上が喫緊の課題として捉え、現在、ハンズオン教育プログラム室が開講している「キャリアゼミ」を受講した卒業生との連携を、2020年度に向けて検討中である。
(2020) 年度	
(2021) 年度	

6. 学院総合企画会議の基本方針

2018 年度	—
2019 年度	—
(2020) 年度	